

報道資料

令和3年5月13日

報道機関各位

長岡技術科学大学情報・経営システム工学専攻
准教授 野中 尋史
株式会社マヨラボ
代表取締役社長 片岡 翔太郎

知識マイニング研究室およびスピンアウトベンチャー株式会社マヨラボはKYCコンサルティング株式会社と共同でAIを利用したWebからの犯罪情報収集・解析システムの開発を行います

【概要】

国立大学法人長岡技術科学大学（以下、「本学」という）情報・経営システム工学専攻、野中 尋史准教授が主催する知識マイニング研究室と、AIシステムの社会実装を目的に同研究室の片岡 翔太郎ら学生メンバーが主体となって設立した大学発ベンチャー株式会社マヨラボは、令和3年4月よりKYCコンサルティング株式会社と共同で自然言語処理・AIを利用した犯罪情報解析システムを開発します。

【詳細】

本学知識マイニング研究室はビッグデータによるAIの利活用、マイニングの研究・開発という点で学会賞を受賞するなどの研究実績を誇っております。特に特許情報やWeb情報に焦点を当てたテキストマイニング技術に強みを持ちます。

今回、研究室からスピンアウトした大学発ベンチャーのマヨラボ、および危機管理分野で強みを持つグテック企業であり金融庁・日本経済新聞社主催「FINTECH SUMMIT2021」ノミネート企業として注目を浴びているKYCコンサルティング株式会社とタッグを組むことにより危機管理情報の中でも重要な反社会勢力・犯罪動向に関するAIを利用したWebからの情報収集システムの開発とそれらの情報を活用した分析システムについて共同で取り組んでいきます。企業のコンプライアンス意識の高まりなどから反社会勢力や犯罪動向に関する解析のニーズが高まっており早期の実用化を目指します。

■『国立大学法人長岡技術科学大学知識マイニング研究室』について

准教授 野中 尋史 博士（工学）

研究内容：AIの産業応用をテーマに製造業・サービス業・医療など幅広い分野の機関と連携した研究を行っている。知財学会優秀論文賞をはじめとする研究成果を残している。また、所属学生がキャンパスベンチャーグランプリ東京大会（主催：りそな銀行、日刊工業新聞社）において関東経済産業局長賞を受賞するなどベンチャー精神にも溢れている研究室である。主な研究内容は以下の通りである。今回は、これまでの研究成果を活かした犯罪情報の分析に関する研究について取り組んでいく。

・設計図面解析、生産スケジュール最適化、作業動画分析、加工機械自動制御などの製造業向けAI援用システム

- ・特許マップ自動生成・特許スコア算出などの特許解析
- ・新潟大学医学部・新潟県妙高市と連携した医療ビッグデータの解析
- ・Webからの口コミ解析などのWebインテリジェンスシステム

HP : <https://whs.nagaokaut.ac.jp/kml-web/index.html>

■『株式会社マヨラボ』について

代表取締役社長：片岡 翔太郎

資本金：50万円（資本準備金を含む）

事業内容：本学の知識マイニング研究室からのスピンアウト企業であり、令和3年2月25日に設立。同研究室の成果である動画からの、AIを活用した作業分析システムや設計図面解析システム、自然言語処理技術を利用した特許解析システムやWebインテリジェンスシステムの共同/受託開発を主な事業としている。今回の共同研究では、自然言語処理技術を利用した反社会勢力・犯罪動向に関するAIを利用したWebからの情報収集システムの開発を担当する。

■『KYCコンサルティング株式会社』について

本社所在地：東京都千代田区有楽町1-6-3 日比谷颯川ビル6階

代表取締役：飛内 尚正

資本金：1億1,100万円（資本準備金を含む）

事業内容：自社開発のAIにより、オルタナティブデータを活用したデータのファイディング、キュレーション、コネクティッドソリューションを提供する。

その精緻なデータと豊富な経験、ノウハウに基づいたコンサルティングを提供するとともに世界的な潮流である、来るべき情報流通社会を見越した先進的な情報マネジメント、レグテックソリューションを提供する。

金融庁・日本経済新聞社主催 FINTECH SUMMIT 2021 へノミネートされるなど今までの型にはまらない新進気鋭のレグテック企業であり、新しい情報の利活用をあらゆる業種、業態など各方面へ提供している。

最近では企業のみならず自治体との取り組みも開始した。

- ・法人向けコンプライアンスデータベースの提供
- ・KYC/AMLに関するコンサルティング及び実務対応の提供
- ・AIを活用したリスクマネジメント及びマーケティングシステムの構築の受託及びOEM開発

HP : <https://www.kycc.co.jp/>

本件に関する連絡先（広報担当）

長岡技術科学大学 企画・広報室

TEL : 0258-47-9207

E-mail : skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp